



The Y's Men's Club of Ito

伊東ワイズメンズクラブ

2013 年度 3 月号会報

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT" (International Motto)

*** 会長主題 “前へ！ 今こそ” “Now! The time step forward”**

会 長 佐藤 諭 直前会長 稲葉富士憲 次期会長 杉本隆夫 書 記 榎本 博 副書記 飯島唯志

A 副会長 石川 騰 B 副会長 齋藤福男 C 副会長 山田 誠 会 計 久保田康正

幹 事 及川泰広・橋場 徹・牛田俊夫

今月の聖句

多くの先の者はあとになりあとの者が先になるであろう

マタイの福音書 第 19 章第 30 節

3 月例会プログラム 第 451 回

と き：3 月 10 日(月) 6:30PM~9:00PM

ところ：暖香園 ル・オール会議室

受 付：飯島唯志君・久保田康正君

司 会：勝又秀仁君

- | | |
|--------------|---------|
| * 開会の言葉 | 飯田 進君 |
| * ワイズの信条 | 大川 裕君 |
| * ワイズソング | 一 同 |
| * 会長挨拶 | 佐藤 諭君 |
| * 誕生・結婚祝い | 親睦委員会 |
| * 食事(食前の感謝) | 牛田俊夫君 |
| * 書記報告・委員会報告 | 書記・各委員会 |
| * 卓話 | 中山律子氏 |
| * 私のコーナー | 山田 誠君 |
| * 出席率・スマイル報告 | 担当委員会 |
| * 閉会の言葉 | 内山雅裕君 |

誕生・結婚祝い

3 月誕生日おめでとう

6 日 内山雅裕君 21 日 梅原敬二君
30 日 鈴木 敦君

3 月結婚記念日おめでとう

3 日 勝又秀仁君 13 日 久保田康正君
15 日 杉本隆夫君 19 日 榎本 博君
21 日 堀崎龍夫君



社会福祉協議会へお菓子等を寄贈

YMCA 伊東センター長 久保田康正

2 月 15 日~16 日のスキー教室中止(天候不良)に伴い前日より準備してあった子供たちに配るお菓子・スポーツドリンク等をどうするか相談。その結果、参加予定であった子供たちの気持ちを大事にしようと社会福祉協議会へ寄贈することになり、2 月 26 日(水)に佐藤会長と私久保田とで持参し手渡してきました。当日社会福祉協議会の太田会長、古屋事務局長より有意義に使わせてもらいますとのお礼の言葉を頂きました。社会福祉協議会のお話では当クラブの青少年健全育成の活動を大変評価してくださっており、毎年実施している活動を今後もサポートしていただきたいとのことでした。なお、当クラブのプルタブ寄贈の報道等を見て多くの市民より問い合わせがあるそうです。今年度はやむを得ない事情によりスキー教室は実施することができませんでしたが、次年度に向けてまた準備をしていきたいと気持ち新たにするとともに、これが青少年健全育成活動の一助になれば幸いです。

2013 年度 YMCA スキー教室

青少年委員会 内山 雅裕

もしも、今年スキー教室を実施していたならば…

・
・
・

2 月 15 日(土)～16 日(日) YMCA スキー教室当日。

早朝 AM6 : 0 0 みぞれ交じりの大雨の中 メンバーが市役所に集合。雨のなかびちょびちょになりながら受付準備。最悪～

30 分後、子供達が徐々に傘をさしながら無邪気に集合しはじめたが、八幡野地区の子供達が大雪のため車が出せないとの連絡が…。結局 20 名程キャンセルでいざ出発。しかし前日の大雪で通行止めばかり…。挙句の果てには中央道まで通行止め…。一般道でスキー場へ向かう也大渋滞。さらにサンメドウズスキー場から本日大雪のため、スキー場の廻りの道路が封鎖のためスキー場が余儀なく閉鎖になりますとの連絡が…。最悪～。引き返そうにも前も後ろも大渋滞で動けない…帰れない…。車中 1 泊…2 泊…限界…

・
・
・

こんなことになっていたかもしれませんね。(笑)

今年度のスキー教室は、本当に残念だったのですが大雪のため中止になりました。雪が無くて中止ならまだ納得もいきますが、雪が多すぎて中止となると何ともやるせない気持ちでいっぱいです。

出発の前日、今年 2 回目の異常なまでの大雪になりました。宿泊先の休暇村、サンメドウズスキー場へ連絡をとりながら、久保田センター長、会長はじめ 委員会のメンバーで緊急会議を開き、中止にすべきかどうか判断が難しい状態でした。一度は「1 年に 1 回の大切な行事」「子供達も楽しみにしているだろうし」「なんとかつれていってあげたい」との理由もあり行くことに決定しました。しかしながら、天気の状態はさらに悪化、サンメドウズスキー場方面は、今までにない大雪との連絡が入り、2 回目の緊急会議。結論は早かったですね。断腸の思いではありましたが、全員一致で中止となりました。中止の連絡をしているときに、電話の向こうで泣いている子供たちがいた事を聞くと心が痛みましたが、まずは子供達の安全が第一。

今までに例がなかったスキー教室中止となりましたが、後の報道をみて、正しい判断だったとつくづく思いました。来年 2 年分のスキー教室が開催されることを楽しみにしております。前日雪の中、緊急会議等対応して頂いたメンバーの皆さまお疲れ様でした。

EMC セミナー報告

EMC 委員長 橋場 徹



2013 年度第 1 回 EMC セミナーを 2 月 TOF 例会にて行い「メンバー増強するにはどうしたらよいと思いますか？」というテーマでメンバー間の意見交換を行いました。まず議題に入る前に伊東クラブ、富士山部、東日本区の現状説明を行い、また伊東クラブのメンバー構成について再確認を行いました。



次に細かいテーマごとにメンバーの意見を述べてもらいました。以下、テーマごとに箇条書き

●**会員増強に良い方法・支障となる問題点**

<良いと思える方法>

- ・ 同年輩に声をかける。
- ・ ワイズに興味を持ってもらえるようワイズを前面に出すアピールを行う。
- ・ 多方面に目を向けた入会候補者リストを作る。
- ・ 会員増強は熱心な思いが必要。夢中になること。
- ・ 父兄や学生などサポーター的な協力者をあえて募りワイズメンズクラブへの興味・関心の拡大を図る。

<支障となる問題点>

- ・ ワイズメンズクラブ自体の知名度不足。
- ・ 若者の趣味の多様化に伴い奉仕団体などへの興味の薄れがあるのではないか。
- ・ 各種団体が多くありすでにいずれかの団体に所属しているケースもある。
- ・ YMCA に宗教性を感じてしまい抵抗がある。
- ・ 景気動向でも左右されている点はある（お金がかかるが先に立つ）

●**あなたにとってワイズ会員であるメリットは？**

- ・ 交友関係の拡大。世代間の交流が持てた。
- ・ 組織での活動方法など事業にも反映できる。
- ・ 事業を行って実際に子供たちに喜ばれることはうれしい。

(前頁より)

●今後の伊東クラブの活動指針は？

- ・まずは会員増強。
- ・広くアピール。知名度向上は必須。
- ・少コストの新事業の模索・継続。
- ・YMCA 冠だけでなくワイズ冠の事業にもっとアピールを。
- ・アピールのためにも外部事業へ積極的に参加。
- ・青少年健全育成＝伊東ワイズメンズクラブと根付かせられるような事業・アピールを。

以上のように他クラブからお越しのメンバーの方にもご意見を伺いました。これをまとめ今期・次期に向けてより一層の会員拡大と伊東クラブの充実を図りたいと思います。

伊東教会について

会報副委員長 飯田 進



先の伊東クラブがホストを務めたワイズメンズクラブ東日本区大会の早朝礼拝のミサの説教は伊東教会の内田知牧師が行っております。伊東教会はいわゆるプロテスタント系の日本基督教団に所属いたしております。

プロテスタントと

はローマに教皇をおくカソリックに対してその他のキリスト教の教団の総称です。この為ローマの如く一つの聖地を持っておりません。カソリックが神父と呼ぶに対してプロテスタントは牧師と称します。この伊東教会の歴史は 100 年を数えております。明治 31 年 (1898 年) に伊東での伝道がミス・セツランド宣教師によって開始されました。明治 36 年に初代牧師に須永徳太郎氏が着き以後内田知牧師で 14 代を数えております。会堂の所在地も 3 度にわたり変遷し昭和 3 年に現在の松川町に落ち着きました。この会堂も昭和 63 年に新しく建て替えられて現在にいたっております。

YMCA は 1844 年に教派を異にする 12 名のキリスト教青年によってイギリス・ロンドンで創立されました。日本ではキリスト教青年会と訳され明治 13 年に青年牧師有志により最初の東京 YMCA が発足いたしております。活動の理念にはキリスト教精神を置いておりますが参加者の信仰は規定してはおりません。この YMCA の活動を支援することを第一の目的として

1920 年 (大正 9 年) にアメリカのオハイオ州トレドの YMCA で会員増強運動の同志クラブとしてワイズメンズクラブが発足いたしております。

伊東教会はワイズメンズクラブと縁のある存在です。会員としてこのような歴史を念頭にして伊東教会の存在を意識しては如何でしょうか。

メネット親睦会のお知らせ

日頃よりワイズの事業・活動にご理解・ご協力を頂き心より感謝申し上げます。つきましては恒例となっておりますメネット親睦会を開催させていただきます下記のとおりご案内申し上げます。



日 時 : 3 月 18 日 (火) 17:45 集合 18:00 開会
会 場 : 和食 かっぱれ ☎0557-37-8405(代)
会 費 : 2,000 円 (当日お持ち願います)
メネットの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

CS・BF 委員会より

年賀切手シートの収集を行います。当選番号は下二桁 3 月例会にて収集を行います。

7 2 7 4

3 月例会卓話者

中山律子氏



元プロボウリング選手。
群馬県草津町生まれ、鹿児島県育ち。ライセンス No.2 の女子プロ 1 期生。通算タイトル 33 勝の永久シードプロで公認パーフェクト 2 回。社団法人日本プロボウリング協会 (JPBA) 会長職を 4 期 8 年務めた後、2012 年 3 月より名誉会長。ジャパンレディーズボウリングクラブ (JLBC) 会長。

略 歴

1969 年 女子プロ第 1 期生に合格
1970 年 女子プロ初、TV 生中継でパーフェクト
1971 年 TVCM「さわやか律子さん～」が大反響
1998 年 JLBC 会長就任
2012 年 (社)日本プロボウリング協会名誉会長
2014 年 JLBC 会長として全国各地で教室指導にあたるほか年数本のトーナメントを開催するなど活躍中

運営委員会だより

※執行部・部・区よりの連絡報告協議事項

2/15(土)～16(日) YMCA 青少年スキー教室 悪天候と交通事情により中止

2/26(水) 社会福祉協議会へスキー教室用に購入した飲食品を寄贈 佐藤会長・久保田センター長出席

第20回富士ワイズメンズクラブ杯争奪富士市中学生招待サッカー大会の案内が来ました

3/1(土) 河川敷グラウンド 開会式 9:00 3/2(日) 河川敷グラウンド 閉会式 16:30

3/2(日) 国際交流フェスタ in ITO 2014 開催 後援をしています

3/8(日) 次期クラブ会長・部役員研修会開催 出席：杉本次期会長

3/18(火) メネット会開催 於：和食かつぱれ 18:00～

4/13(日) 松川おそうじ大合戦！2014 春の陣開催案内 9:00～12:00 小雨決行

4/20(日) 熱海グロリークラブ 30 周年記念祝賀会 於：熱海後楽園ホテル 登録料：10,000 円 3 月例会にて出欠確認を行います

第2回キッズフォトコンクール開催準備中

第17回東日本区大会 於：浅草公会堂 3 月例会にて参加状況を確認し行程プランを練ります

伊東市少年少女合唱団発表会の案内が届いています

※委員会タイム

プログラム 3 月例会卓話者 ジャパンレディースボウリングクラブ会長 中山律子氏

ドライバー 2 月修正出席率 2 名メーキャップ 93% YMCA 青少年 スキー教室は中止 用意した飲食品を社会福祉協議会へ寄贈

CS・BF プルタブ・エコキャップ収集 3 月末までにセンターへ 年賀切手シート 3 月例会にて収集します

ドッジボール 第2回キッズフォトコンクール 募集要項等検討中

EMC 新入会員を対象にセミナーを実施したい

※その他

会員増強にご協力をお願いします。

委員会開催・委員会報告書・事業／活動出席者表の提出をお願いします。

例会だより

2 月例会は TOF 例会でした。通常よりも 30 分遅い

7:00PM の開会で、内山 Y's の司会のもと始まりました。

佐藤会長の開会点鐘に続き、野村 Y's の開会の言葉。

向井 Y's の音頭でワイズの信条・ワイズソングと続き、会長挨拶。

伊豆では珍しい大雪の話題、2 月 15 日からの

スキー教室では本当の雪国へ行ってきますと挨拶。ゲスト・ビジター紹介では熱海クラブ、沼津クラブ、下田クラブ、熱海グロリークラブからのビジターが佐藤会長より紹介されました。

引き続いて書記報告。スキー教室の実施、メネット会開催のお知らせ、熱海グロリークラブ 30 周年記念の告知・全員登録が呼び掛けられました。

それから、親睦委員会により誕生結婚祝い。通常ではこの後食事となりますが、TOF の為コーヒーのみとなり、親睦委員会稲葉 Y's によるスマイルにうつりました。

その後委員会報告。CS・BF 委員会よりジャガイモ・カボチャの収支報告、プルタブ・エコキャップ・使用済み切手収集の呼びかけが行われました。

そして、杉本次期会長より次期執行部の発表が行われました。

それから、内山 YMCA 青少年委員長によりスキー教室全体会が行われ、集合時間の確認、配車、役割分担などの確認が行われました。

その後、熱海グロリークラブ加藤会長より改めて 30 周年記念式典のご案内がされ、多くのメンバーの参加を求められました。

引き続いて EMC セミナーの時間となり、橋場 EMC 委員長の司会で会員拡大をするにはどうしたらよいのか？というテーマでビジターを含めてメンバーの意見交換が行われました。

また、相磯東日本区 EMC 事業主任からは現状の東日本区の会員推移データの説明や、改めて会員拡大のお願いがなされました。

私のコーナーは飯島 Y's で先週末の大雪にちなみ雪の結晶の話。

ドライバー委員会より出席率 85%、親睦委員会よりスマイル 24,000 円の報告がされた後、鈴木隆夫 Y's の閉会の言葉、閉会点鐘をもって終了しました。

記 飯島唯志

4 月 14 日 第 452 回例会予告

受	付	向井信男君	ワイズの信条	齋藤福男君
	"	久保田康正君	食前の感謝	山田光彦君
司	会	稲葉富士憲君	私のコーナー	杉本隆夫君
開会の言葉	石川 騰君	閉会の言葉	堀崎龍夫君	

他クラブ訪問記録

下田クラブ	2 月 19 日(水)	5 名	山田誠君、堀口正作君、原充君、牛田俊夫君、森田恒一君
熱海 G クラブ	2 月 26 日(水)	2 名	石川騰君、牛田俊夫君

2 月例会報告	在籍者 28 名 (シニア 名・広義 名・療養 1 名)			出席者 23 名	出席者総数 34 名
メネット	名	コメット	名	シニア	名
出席率	85%	メーキャップ	2 名	2 月修正出席率	93%
スマイル報告	24,000 円	YMCA 基金	円	BF 切手	Pt
スマイル累計	331,000 円	YMCA 基金累計	円	BF 累計	Pt

会長宅 〒414-0044 伊東市川奈 1211-65

TEL:0557-44-1512 FAX:0557-45-0388

会報委員会 飯島・飯田・堀口

委員長 TEL:0557-37-7328 FAX:0557-32-2688